

映像クラウド事業へ参入

朝日ネットとマイルストーン社が業務提携



朝日ネット土方社長



マイルストーン社
ベンジャミン副社長

独立系ISP（インターネットサービスプロバイダ）の朝日ネット（東京都中央区、土方次郎社長、TEL 03・3541・1901）は、VMS世界最大手のマイルストーン・システムズ社（デンマーク、ラース・シンガード社長兼CEO、日本支社=東京都千代田区、TEL 03・6802・84

62、以下マイルストーン社）と、日本市場のクラウド型監視カメラソリューション事業で戦略的な技術開発、販売業務提携を締結。映像監視市場

で期待が高まる映像クラウド事業へ本格参入する。監視カメラの普及とともに、防犯、防災以外にも運用用途が拡大。世界的にアナログからデジタルへの移行、IPカメラシステムの導入が主流となる中、監視カメラソリューションは従来型のオーバーレイミスとともに、クラウド型監視カメラソリューション事業に参入。朝日ネットは培ってきたシステム開発、ネットワーク構築、保守運用といったノウハウを活用して、先进性、拡張性などが世界的に高評価を得ているマイルストーン社のVMS「XProtect」を融合したプロダクト及びサービスを開発。マルチベンダー対応で、セキュリティ

を兼ね備えたワンストップのクラウドソリューションとして、今年度下期からマイルストーン社の販売チャネルを通じて提供予定。朝日ネットは今回の提携を契機に、マイルストーン社のテクニカルパートナーに認定されるとともに、世界初のMSP（マイルストーン・パートナー）となる。

今回の提携締結にあたって、東京・渋谷区のデンマーク大使館で両社及びパートナー企業などを対象とするセセッションを開催。

ダムスゴー駐日デンマーク大使は、「この調印によって、クラウド型監視カメラソリューションで世界のセキュリティを守つて頂けることを願つて

いる」と挨拶。

朝日ネットの土方社長は、「この提携を通じて、これまでのオンライン型のサービスに加えて、クラウド型のサービスがラインナップされる」とによつて、『XProtect』の販売を日本で推進していくように、マイルストーン社と一緒にサービスの開発をこれからも行つていきます。今回のサービスの特長は、カメラからサーバまで全て朝日ネットのインフラネットワークの中で完結したソリューションとして提供できるといひです。クラウド型のサービスとしての利便性を保ちながら、更に監視カメラシステムに必要とされる高度なセキュリティを保てる」と語り、

マイルストーン社のベンジャミン・ロー副社長は、「この提携により、従来の製品に加えて、より包括的な新しい製品ラインナップが提供できる。朝日ネットとクラウド型監視カメラソリューション事業を通じて、新たな製品を提供していくたい。この事業を通じて、日本にいるどんなお客様の要望にもお応えできる」と語りました。事業拡大に自信を見せた。